

道北地方で採集されたウミユスリカ

杉丸勝郎¹⁾・佐藤雅彦²⁾・河合幸一郎¹⁾・今林博道¹⁾

¹⁾ 〒 739-8528 広島大学大学院生物圏科学研究科 水族生態学研究室

²⁾ 〒 097-0311 利尻町仙法志字本町 利尻町立博物館

Marine Chironomids Collected from Northern Hokkaido

Katsuo SUGIMARU¹⁾, Masahiko SATO²⁾, Koichirô KAWAI¹⁾ and Hiromichi IMABAYASHI¹⁾

¹⁾Laboratory of Ecology, Faculty of Applied Biological Science, Hiroshima University,
Kagamiyama 1-4-4, Higashihiroshima-shi, Hiroshima, 739-8528 Japan

²⁾Rishiri Town Museum, Senhoushi, Rishiri Is., Hokkaido, 097-0311 Japan

Abstract. Twenty three specimens of marine chironomids preserved at Rishiri Town Museum were identified as *Clunio aquilonius* Tokunaga by authors. It is the first record of this genus from northern Hokkaido.

利尻町立博物館に保管されていたウミユスリカに属すると思われる標本について調査を行い、以下の同定結果が得られたのでここに報告する。これらの標本は筆者の一人である佐藤が1993年8月21日に稚内市の大岬地区の海岸にて海浜性双翅目の調査に訪れた際、偶然、波打ち際で交尾中の個体を発見し、採集したものである。ウミユスリカは近似種も多く同定が困難なものが多いため、同館にて未同定のまま保管されていたが、2006年に開催された第6回双翅目国際会議 (ICD6) にて筆者の一人である杉丸が佐藤を通じてその存在を知り、広島大学にて同定作業が実施された。同定の結果、これらの標本は以下のとおり全て1種に属することが判明した。

エゾウミユスリカ

Clunio aquilonius Tokunaga, 1938

13 ♂ 10 ♀, 1993.viii.21, Ômisaki, Wakkanai-shi, Hokkaido, Masahiko Satô.

本種は、全長約2ミリの小型のユスリカである。



Figs. 1-2. *C. aquilonius*. 1. Male. 2. Female.

静岡県下田，宮城県松島，北海道までの東日本に分布している。これまで北海道では厚岸，小樽での報告があるが，道北では初記録となった（巢瀬・藤沢，1982；Tokunaga, 1938）。

一般にユスリカは蚊と似た形態を持つが，生息場所が潮間帯である海生ユスリカの中には特殊化した種が存在し，その形態に当てはまらない種も多い。ウミスリカ属 *Clunio* は極端な雌雄異型で，雄は有翅，雌は無翅で芋虫状を呈する（Figs. 1-2）。雄成虫は群飛の習性を捨て，水面または岩盤上を滑走しながら，雌を探す。つまり，雄成虫は空中を飛行することが出来ず，雌に関しては移動すら不可能である。さらに，雌の蛹は自力で羽化することが出来ず，海面に浮上してきた蛹を雄成虫が脱皮させることで交尾がはじめて成立する（Hashimoto, 1976）。

また，潮汐周期と同調した羽化周期を持っており，北海道の太平洋側では新月と満月の頃に羽化し，日本海側では上弦・下弦の頃を中心に羽化する。これは，太平洋側では大潮の起こるのが新月や満月の頃だが，その頃日本海側ではほとんど潮位差がなく，日本海側の大潮が上弦・下弦の頃に起こるからである（巢瀬・藤沢，1982）。成虫の活動時間は非常に短く，羽化してから死亡するまで3時間足らずとされ，大潮の干潮時に合わせて一斉に羽化・交尾し，干出した潮間帯に産卵を行うことで世代を繋いでいる。

日本産ウミスリカ属はこれまで6種の記録がある（Sasa & Kikuchi, 1995）。世界には16種が記録され，属としての分布域はほぼ全世界に及ぶ。エゾウミスリカ *C. aquilonius* の近縁種にはサモアウミスリカ *C. pacificus*，セトウミスリカ *C. setonis*，ツシマウミスリカ *C. tsushimaensis* が挙げられるが，触角の末端環節が短い点，翅脈 Cu1（現在の Cu2）の湾曲が著しい点で他種とは区別される（Tokunaga, 1938）。

参考文献

- Hashimoto, H., 1975. Seasonal Emergence of *Clunio aquilonius* Tokunaga (Diptera, Chironomidae). *Kontyu, Tokyo*. 43: 49-54.
- Hashimoto, H., 1976. Non-biting midges of marine habitats (Diptera: Chironomidae). In: Cheng, L. (Ed.), *Marine insect*. Chapter 14: 377-414.
- Sasa, M. & M. Kikuchi, 1995. Chironomidae (Diptera) of Japan. University of Tokyo Press. Tokyo. 333 pp.
- 巢瀬 司・藤沢豊一. 1982. 潮間帯にすむヤマトイソユスリカの生態. *インセクトリウム*. 19: 284-290.
- Tokunaga, M., 1938. The fauna of Akkeshi Bay. 6. A new species of *Clunio*. *Annot. zool. Japon*, 17: 125-129.